

岩手県いわて花巻空港における米軍CV-22オスプレイ
の予防着陸について

令和7年7月24日付広資料第69号でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、下記のとおり文書要請を行いましたので、併せてお知らせします。

記

1 情報提供内容（第4報）

- (1) 発生日時：令和7年7月24日（木）9時50分頃
- (2) 発生場所：岩手県いわて花巻空港
- (3) 部隊等：米空軍横田基地所属
- (4) 装備品等：CV-22オスプレイ×1機
- (5) 事案概要：上記日時場所において、米軍CV-22オスプレイ×1機が飛行中に警告灯が点灯したため、予防着陸したものの。
- (6) 米側の死者、損害の程度：確認中
- (7) 部外への被害、影響等：民航機への影響なし
- (8) 事案に対する防衛省の措置：東北局職員3名を現地へ派遣
- (9) 米軍の対応：本日（7月24日）の作業は終了した。明日（7月25日）の予定については情報がありません。

※ 下線部が更新情報

2 情報提供内容（第5報）

- (1) 発生日時：令和7年7月24日（木）9時50分頃
- (2) 発生場所：岩手県いわて花巻空港

- (3) 部隊等：米空軍横田基地所属
- (4) 装備品等：CV-22オスプレイ×1機
- (5) 事案概要：上記日時場所において、米軍CV-22オスプレイ×1機が飛行中に警告灯が点灯したため、予防着陸したもの。
- (6) 米側の死者、損害の程度：確認中
- (7) 部外への被害、影響等：民航機への影響なし
- (8) 事案に対する防衛省の措置：東北局職員3名を現地へ派遣
- (9) 米軍の対応：整備員がいわて花巻空港へ到着し整備作業開始。（13時00分頃）

※ 下線部が更新情報

3 情報提供内容（第6報）

- (1) 発生日時：令和7年7月24日（木）9時50分頃
- (2) 発生場所：岩手県いわて花巻空港
- (3) 部隊等：米空軍横田基地所属
- (4) 装備品等：CV-22オスプレイ×1機
- (5) 事案概要：上記日時場所において、米軍CV-22オスプレイ×1機が飛行中に警告灯が点灯したため、予防着陸したもの。
- (6) 米側の死者、損害の程度：確認中
- (7) 部外への被害、影響等：民航機への影響なし
- (8) 事案に対する防衛省の措置：東北局職員3名を現地へ派遣
- (9) 米軍の対応：当該機は18時18分に離陸した。（18時19分現地派遣職員が目視により確認）

※ 下線部が更新情報

4 情報提供内容（第7報）

- (1) 発生日時：令和7年7月24日（木）9時50分頃
- (2) 発生場所：岩手県いわて花巻空港
- (3) 部隊等：米空軍横田基地所属
- (4) 装備品等：CV-22オスプレイ×1機
- (5) 事案概要：上記日時場所において、米軍CV-22オスプレイ×1

機が飛行中に警告灯が点灯したため、予防着陸したものの。

- (6) 米側の死者、損害の程度：なし
- (7) 部外への被害、影響等：民航機への影響なし
- (8) 事案に対する防衛省の措置：東北局職員 3 名を現地へ派遣
北関東防衛局横田防衛事務所職員 1 名
を横田基地へ派遣
- (9) 米軍の対応：当該機は 1 8 時 1 8 分に離陸した。（1 8 時 1 9 分現地派遣職員が目視により確認）
オスプレイが横田基地へ 1 9 時 1 8 分に着陸した。（1 9 時 1 9 分現地派遣職員が目視により確認）

※ 下線部が更新情報

5 情報提供内容（第 8 報）

お問い合わせ頂いておりました「大館能代空港に予防着陸した米軍機と同じ機体なのか」については、「米軍の運用に関することであり、お答えは差し控えなければならないことをご理解下さい。いずれにせよ、米軍機の運用に際しては、安全の確保が大前提と考えており、引き続き、米側に対し、安全管理に万全を期すよう求めてまいります。」

以上を回答とさせていただきます。

※ 防衛省北関東防衛局への問合せに対する回答

6 文書要請内容

- (1) 要請日
令和 7 年 7 月 2 5 日（金）
- (2) 要請先
在日米軍横田基地第 3 7 4 空輸航空団司令官
北関東防衛局長
横田防衛事務所長
- (3) 要請内容
別紙のとおり

岩手県いわて花巻空港における横田基地所属CV-22オスプレイの予防着陸
について（要請）

令和7年7月24日、防衛省北関東防衛局から、横田基地所属のCV-22オスプレイ1機が、飛行中に警告灯が点灯したため、岩手県いわて花巻空港へ9時50分頃に予防着陸したとの情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。また、基地周辺住民にとっては、オスプレイの安全性や運用への懸念が十分に解消されていない状況にある。

当協議会からは、7月18日に発生した秋田県大館能代空港における横田基地所属CV-22オスプレイの予防着陸について、7月22日に原因究明及び再発防止の徹底等について要請しており、立て続けにこのような事態が発生したことは、遺憾である。

貴職においては、このような状況を十分認識され、再発防止と安全確保に努めるよう、次のとおり要請する。（※）

- 1 今回の警告灯点灯の原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 所属機の点検整備を強化し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。
- 4 7月18日に発生した予防着陸の原因等に関する情報についても関係自治体に速やかに提供すること。

※ 国に対しては、「貴職においては、このような状況を十分認識され、次のとおり米軍に申し入れを行うよう要請する。」と要請

令和7年7月25日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー大佐 殿

北関東防衛局長 森 浩久 殿

横田防衛事務所長 佐々木 輝男 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	昭島市長	臼 井	伸 介
	立川市長	酒 井	大 史
	福生市長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	山 崎	泰 大
	羽村市長	橋 本	弘 山
	瑞穂町長	山 崎	栄